

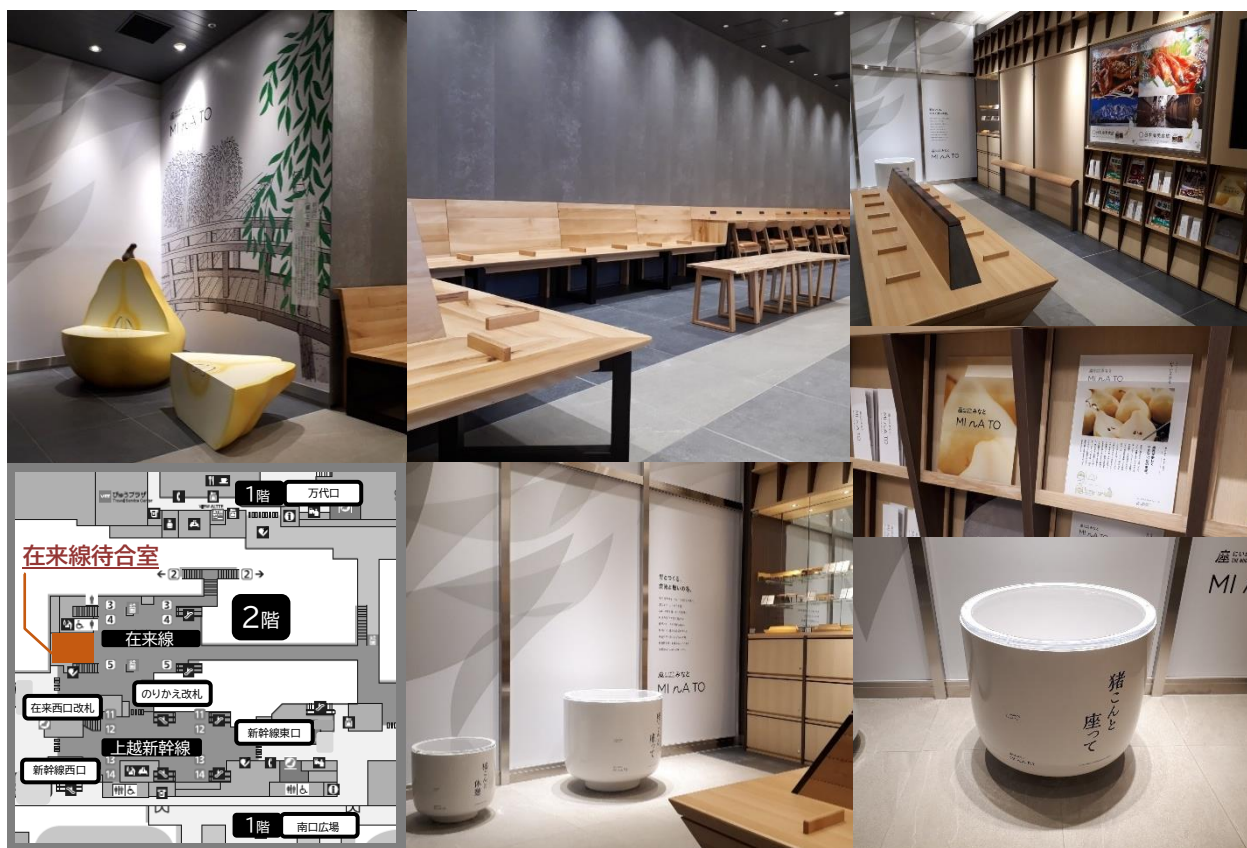


2019年12月5日
新潟支社

新潟駅の在来線待合室が新しくなります

2019年12月7日（土）より、新潟駅の在来線待合室が「座にいがた みなと」をコンセプトとして新しく生まれ変わります。港のように人々が行き交い、しばしの時を過ごす待合室を、新潟が大切にしてきた文化で彩りました。幻のフルーツ「ル レクチエ」の形そのままの椅子や、巨大な「蛇の目お猪口（じゃのめおちょこ）」の椅子をはじめとする、新潟らしさをギッシリ詰め込んだ空間をお楽しみください。

おすすめの観光情報の発信と合わせて、お客さまが新潟の文化や技を感じながら、くつろいでいただける待合室です。新潟駅をご利用の際にはぜひお立ち寄りください。



位置図

※詳細は別紙参照

■概要

- ・使用開始 2019年12月7日（土）始発から
- ・場所 新潟駅在来線コンコース内
- ・面積/席数 約 93㎡ / 63席
- ・コンセプト 【皆とつくる、交流と憩いの港。】座にいがた みなと

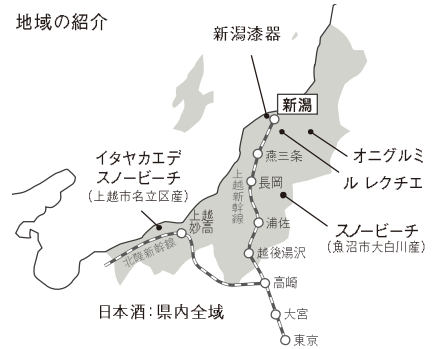
座 にいがた みなと
THE NIIGATA

MI *n*A TO

【皆とつくる、交流と憩いの港。】

皆とつくる、交流と憩いの港。

駅の待合室を、ちょっと特別な空間に。
港のように人々が行き交い、しばしの時を過ごすこの場所を、新潟の文化や技が詰まった椅子とテーブルで彩りました。
材料には、豊かな自然が育んだ県産の木材をふんだんに使用。
新潟駅を訪れる皆様のひとときが心踊るものになれば幸いです。



＜ル レクチエ＞
県民が愛してやまない、幻の果実。

新潟で西洋梨といえば、「ルレクチエ」。とろけるような舌触りが特徴で「西洋梨の貴婦人」とも呼ばれるフルーツです。明治36年(1903年)頃、フランスから伝えられ旧白根市で栽培方法が確立されました。



＜蛇の目お猪口(じゃのめおちよこ)＞
青い二重丸が、酒の質を伝える。

都道府県の中で、酒蔵数第1位の新潟県[※]。さまざまな個性の日本酒を味わうことのできる土地です。「蛇の目盃」は、お猪口(おちよこ)の定番デザイン。青い二重丸は、お酒の光沢や透明度を確認するために使われています。
※国税庁「清酒製造業の概況(平成29年度調査分)」より



＜新潟漆器＞
「塗り」の進化は、変幻自在。

約400年前に始まった新潟漆器は、各地の漆塗りの技を取り入れて発展。「変わり塗りの宝庫」と呼ばれています。「竹塗」は国の伝統工芸品に指定された技法のひとつ。錆で竹の節などをつくり、漆で竹の肌具合を表現します。



＜Osamariプロジェクト＞
木材の価値を守り、森林整備に活用。

間伐材を適材適所へ「おさめる」ことで本来の価値のまま活用し、関わるモノや人の流れを整えるプロジェクト。「座にいがた みなと」では、阿賀町産オニグルミ・上越市名立区産イタヤカエデを使用しています。



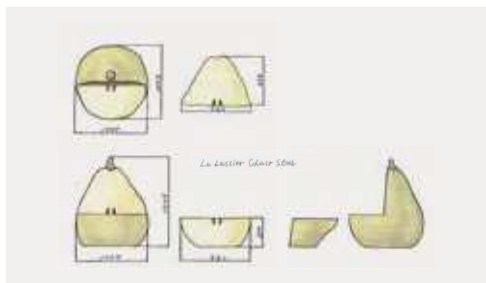
＜新潟の木工＞
伝統の技と現代のデザインが融合。

新潟では江戸時代より建具や桐たんすの製造が始まり、その技が受け継がれています。「座にいがた みなと」のチェアやベンチは職人による手づくり。伝統の技をベースに、現代のデザインや技術と融合させています。



＜スノーピーチプロジェクト＞
雪国のブナに、新たな輝きを。

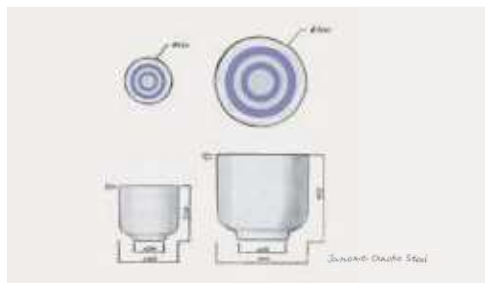
かつて薪や炭に使われた新潟のブナは、木材としての潜在能力も秘めています。その新たな活用方法を発信するのが「スノーピーチプロジェクト」です。「座にいがた みなと」では、魚沼市大白川産・上越市名立区産のスノーピーチを使用しています。



ル レクチエ チェア・スツール

新潟名産の幻のフルーツ「ル レクチエ」の形そのままのチェアとスツールを作りました。甘く芳醇なひとときをお過ごしください。

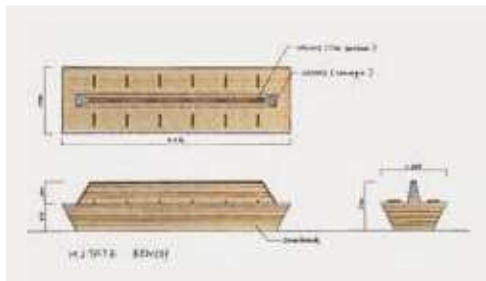
- デザイン：株式会社ムラヤマ
- 製造：株式会社ムラヤマ



蛇の目お猪口(じゃのめおちよこ) スツール

日本酒好きなら見逃せない、巨大な「蛇の目盃」のスツールです。ゆったりと腰を下ろせば、まるでお酒に浮かんでいるような夢心地。

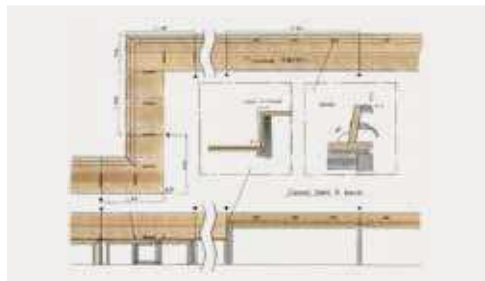
- デザイン：株式会社ムラヤマ
- 製造：株式会社ムラヤマ



MITATE ベンチ

「みなとまち・新潟」をイメージした船の形のベンチ。スノービーチ材を使用し、笠木部分には新潟漆器の竹塗と臙銀塗(おぼろぎんぬり)を施しました。

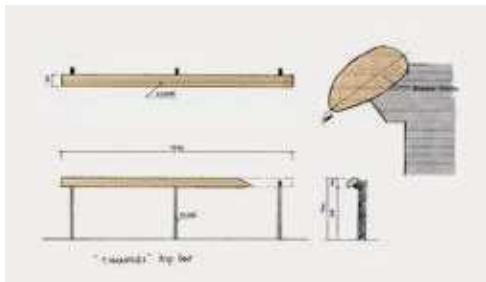
- プロデュース：朝倉佑介(株式会社朝倉家具) ■製造：株式会社朝倉家具
- 漆パーツ製造：真田桃子(新潟漆器株式会社)



生態デザインラウンジ

スノービーチ材を100%使用し、天板から座面にかけて一枚の板をひねったようなデザインに。豊かな木の表情を大サイズで楽しめます。

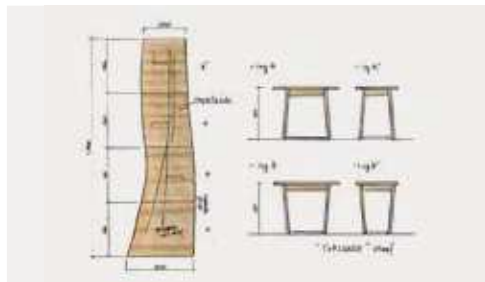
- プロデュース：倉茂円(株式会社朝倉家具) ■製造：株式会社朝倉家具
- スノービーチプロジェクト代表：紙谷智彦(新潟大学名誉教授)



TOMARIGI ヒップバー

オニグルミを一本木で贅沢に使用。加茂桐たんすの伝統工芸士・藤田隆司が「手鉋(てがんな)」で左右非対称の複雑な形状をつくりあげました。

- プロデュース：朝倉佑介(株式会社朝倉家具)
- 製造：伝統工芸士・藤田隆司(株式会社朝倉家具)



YORINASE スツール

イタヤカエデの木材でつくったスツール。4台を組み合わせると、県内の名所などが描かれた新潟県のマップができます。

- デザイン：朝倉佑介(株式会社朝倉家具)
- グラフィック：株式会社フレーム
- レーザー加工：NPO法人お山の森の木の学校
- 製造：株式会社朝倉家具



ARCH チェア

信濃川にかかる萬代橋、そして人と人を結ぶ架け橋をイメージした「ARCHチェア」。ゆったりと座れる機能性にも長けたデザインです。

- デザイン：朝倉佑介(株式会社朝倉家具)
- 製造：株式会社朝倉家具

JR東日本新潟駅でお待ちしています

「座にいがた みなと」は、JR東日本新潟駅の在来線待合室に広がるくつろぎ空間。新潟らしさを詰め込んだ椅子やテーブルで訪れる人々をおもてなします。



〈座にいがた みなと参加メンバー〉

- 1.株式会社朝倉家具：朝倉佑介 / 2.株式会社朝倉家具：倉茂円 / 3.株式会社朝倉家具：藤田隆司(伝統工芸士) / 4.新潟漆器株式会社 職人：真田桃子 / 5.スノービーチプロジェクト代表：紙谷智彦(新潟大学名誉教授) / 6.株式会社ムラヤマ：小柳裕子 / 7.NPO法人お山の森の木の学校：明石浩見・明石耕二 / 8.リーフレットデザイン：株式会社フレーム